



地域内外の人々が溶け合う 小布施流まちづくり

～「協働」と「交流」を軸とした、未来志向の地方創生～

好評につき
第2弾!!

「第3ステージ」のまちづくりー

1970年代から始まった小布施町のまちづくりは、人口減少社会を前提とした新たな都市のあり方について考える「第3ステージ」に突入しました。

2020年1月に発表された「第六次小布施町総合計画」では、6つの分野別ビジョンの一つとして、「環境・防災・インフラ」が追加され、次世代に向けた持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

しかし、新たなステージに突入した今も、小布施のまちづくりの根底には**協働と交流**があります。町民が主体的に考え、行動しながらも、若い世代の移住者や関係人口と呼ばれる地域外の人たちと協働し、新しい未来を切り開く、強さとしなやかさを兼ね備えたまちづくりが推進されています。

本セミナーでは、地域内外の人たちの協働と交流を土台とした小布施流まちづくりの手法やポイントについて学びます。

～開催日変更～

令和3年度地方創生実践塾

in長野県**小布施町**



令和3年**8月20日(金)～21日(土)**

※20日は13時開講、21日は15時頃閉講の予定

※延期により日程を変更しました。



小布施町公民館 講堂(予定) ほか

(長野県小布施町小布施1491-2)



定員: **30人**

※新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、定員を減らす場合がございます。

対象: **地域づくりに興味のある方**

※公務員、NPO、地域づくり団体、学生等



主催: (一財)地域活性化センター

共催: 小布施町

後援(予定): 内閣府、総務省、長野県

◆スケジュール

※内容・時間等は、変更になる場合がございます。

●1日目(8/20)

- ・開講式
- ・オリエンテーション
主任講師：林志洋氏
- ・講義
特別講師：桜井昌季氏
- ・フィールドワーク
まちあるき(中心部の修景事業など)、
まちとしょテラソ、ながの電力小水力発電所、
ハウスホクサイ
- ・交流会(会費制)

●2日目(8/21)

- ・講義「防災・まちづくりについて(仮)」
特別講師：大宮透氏、林映寿氏
- ・フィールドワーク
体験型ライフアミューズメントパーク
「nuovo(ノーボ)」
- ・パネルディスカッション
主任講師：林志洋氏
特別講師：日高健氏、志賀アリカ氏
- ・グループワーク
- ・閉講式

◆申込方法

次のいずれかの方法でお申し込みください

- ホームページ申込フォーム
右のQRコードを読み取り、
必要事項を入力の上、
送信してください。



- e-mail(chiiki@jcrd.jp宛て)

件名を「実践塾小布施町申込」とし、本文に次の各事項
をご記入の上、送信してください。

- ①氏名 ②氏名(カタカナ) ③セミナー当日の年齢 ④郵便
番号・住所 ⑤勤務先(団体名・役職) ⑥勤務先電話番号
- ⑦携帯電話番号(当日連絡が取れる番号) ⑧メールアドレス
- ⑨交流会の出欠(会費制・3,500円程度) ⑩21日の昼
食の要・不要(1,000円程度) ⑪請求書の要・不要(必要
であれば宛名を記入)

◆講師紹介

<主任講師>



小布施町
総合政策推進専門官
林志洋氏

<特別講師>



小布施町長
桜井昌季氏

大学在学中に起業家教育に取り組む
NPO法人BizJapanを創設。以来、
「イノベーションの社会実装」をテーマ
に活動を続ける。日本と中国にて大学
院を修了後、戦略コンサルティング企
業、海外ベンチャー企業の日本展開等
を経験。

2020年6月に長野県小布施町に移
住し、地方を舞台にした持続可能な街
づくりや事業創造に取り組む。兵庫県
神戸市出身。

長野県立須坂高等学校を卒業後、北
里大学獣畜学部獣医科へ進学。家業
の拡大による早期の事業参画の必要
性から中途退学。民間マーケティング
会社を経て、1991年に株式会社 桜井
甘精堂入社。同社常務取締役を経て、
2010年より代表取締役社長に就任。
企業経営の傍ら、小布施町文化観光
協会会長、小布施商工会長などの職を
歴任。

2021年1月より小布施町長に就任。



大宮透氏
(小布施町総務課長)



日高健氏
(一社)小布施まち
イノベーションHUB
事務局長/小布施
町地域おこし協力
隊)



林映寿氏
(浄光寺副住職/
一般財団法人日本
笑顔プロジェクト代
表)



志賀アリカ氏
(小布施町立図書館
まちとしょテラソ館長)



塩澤耕平氏
(一社)ハウスホクサイ
代表)

◆お申し込みにあたって



■受講申込にあたり賛助会員になっていただきます(実践
塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対す
るサービスの一環であり、実践塾の受講のほか、機関紙配
布やメルマガ配信等のサービスがあります)。

■賛助会費は【L会員10,000円、LS会員(学生)5,000
円】です。

※詳しくは(<https://www.jcrd.jp/member/about/>)

■開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご
負担となります。

■お知らせいただいた個人情報、当センターからの事務
連絡および各事業のご案内等に利用させていただく場合
があります。

■開催日の3日前以降にキャンセルされた場合、賛助会費
は返金できません。

※万全の感染防止対策のもと実施しますが、**風邪の症状
がある方は参加をご遠慮いただきます。**